

18 弓道

大会名称 令和6年度宮崎県高等学校新人総合体育大会 第60回弓道競技大会

主 催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会

後 援 公益財団法人宮崎県スポーツ協会・宮崎県弓道連盟

主 管 宮崎県高等学校体育連盟弓道競技専門部

1 期 日 令和6年9月14日(土)～9月16日(月) 3日間

	監督会	開会式	競技開始
9月14日(土)	9:00	9:45	10:15
9月15日(日)			9:00
9月16日(月)	9:00		10:00

2 会場 ひなた武道館弓道場

3 競技種目 近的競技・遠的競技 団体ならびに個人の部

4 競技規則 (公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則による。

5 競技方法

(1) 競技方法・時間制限

立射の順立とする。近的競技の制限時間は四矢7分、1手4分30秒

遠的競技の制限時間は四矢6分とする。

ただし、30秒前に合図をする。

(2) 競技日程

第1日	近的	監督会	開会式	男団① (四矢)	男(個・補) (四矢)	女団① (四矢)	女(個・補) (四矢)	個人戦決勝	個人戦表彰式 (射詰、遠近)
		9:00	9:45	10:15	12:05	12:55	14:45	15:35	
第2日	近的	男団② (一手)	女団② (一手)	男団③ (四矢)	女団③ (四矢)	男女団体順位決定戦	団体戦表彰式 (各自1射の競射)		
第3日	遠的	9:00	10:20	11:40	13:30	15:20			

(時間は目安であり、状況により前後するので、進行状況に注意すること)

(3) 近的競技

団体戦は50射(各自10射)の的中数により順位を決定する。選手交代は3回までとする。

個人戦は団体戦1回目および個人・補欠成績の3中以上を予選通過とし、優勝決定は射詰、

他の順位決定は遠近法により決定する。

(4) 遠的競技

団体戦は24射(各自8射)の的中数により順位を決定する。選手交代は2回までとする。

個人戦は、各自8射の的中数により順位を決定する。(※補欠の立は実施しない)

(5) 同中の場合

団体戦 各自1射の競射により決定する。

個人戦 優勝決定は射詰、他の順位決定は遠近法により決定する。

6 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。
個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に加入することを条件とする。

7 参加資格

- (1) 選手は宮崎県高等学校体育連盟に加盟している学校に在籍する1・2年生であること。
- (2) 年齢は、平成18年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技2回までとする。
- (3) 団体の編成は近的4名以上、遠的3名とし、全日制課程と定時制・通信制課程の生徒の混成
は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は所属学校長の
申請により宮崎県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (6) 参加する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) 団体として参加できない学校においては個人戦に参加することができる。
- (8) 参加資格特例
上記(1)に定める生徒以外の参加については開催基準要項のとおりとする。
近的において3名のチームは団体としては認めないが、
資格取得の(2)および注意事項の(1)(2)については認める。

8 参加制限

- (1) 近的：1校男女各1団体（監督1名、介添1名、選手5名、補欠2名）
遠的：1校男女各1団体（監督1名、介添1名、選手3名、補欠1名）※補欠の立候補は実施しない
- (2) 外国人留学生の参加については、団体・個人ともに参加制限はしない。

9 表彰

近的は団体・個人とも3位まで表彰する。
遠的は団体・個人とも3位まで表彰する。

10 参加申込

送付締切 令和6年8月23日（金）

※参加申込書の電子データを宮崎県高等学校体育連盟弓道競技専門部ホームページから
ダウンロードし、次の①、②のデータを下記のアドレスに併せて送信して下さい。

- ①参加申込書のExcelデータ
- ②参加申込書（公印付き）のPDFデータ ※公印がない場合は不可

送信先 E-mail : saitou-takuma@miyazaki-c.ed.jp

※県立高校はミライムも可

※なおFAXによる申し込みは受け付けません。

担当：日南振徳高等学校 齊藤 拓馬 Tel:0987-25-1107

11 資格取得

- (1) 近的団体上位3校は九州高等学校弓道新人選手権大会へ出場する資格を得る。
- (2) 近的個人上位3名は九州高等学校弓道新人選手権大会へ出場する資格を得る。
- (3) 近的団体上位2校は西日本高等学校弓道大会へ出場する資格を得る。

12 参加料

- (1) 1人400円とする。（学校事務を通して高体連にお支払い下さい。）
- (2) 徴収方法は、各学校の指示に従うこと。参加料の納入は、高体連発番の文書に従い、
学校単位で行うこと。

1.3 注意事項

- (1) 近的上位20校は宮崎県高等学校弓道選手権大会（宮崎県弓道連盟主催）へ出場する資格を得る。
- (2) 所定の基準を満たした選手は国民体育大会少年の部宮崎県予選会へ出場する資格を得る。詳細は別紙参照。
- (3) 射場内での弓具の共用は認めない。弓具の改造（照準など）は認めない。
- (4) 替矢を必ず持参すること。
- (5) 弓道衣、袴、足袋は単色無地とする。ただし、各学校で統一すること。
弓道衣のアンダーシャツは白・黒・紺の単色無地とし、それ以外の色を使用する場合は各学校で統一すること。襟付き・ハイネックは不可とする。
弓道衣に校名・校章・氏名および各都道府県シンボルマークやワッペンを付ける場合は、片袖に限る。ただし大きさは、縦横10cm以内にする。
袴へ刺繡等により校名・校章・氏名・番号を入れる場合は右腰後にする。
鉢巻は単色無地、長さは肩までとし、校名・校章・氏名・番号のみ端に入れてもよい。
- (6) 次の要領でゼッケン（縦12cm、横18cm）を作り右腰前に着けて入場すること。
 - ア) 白の布で、県名・校名、男子選手番号は黒、女子選手番号は赤で記入する。
 - イ) 選手番号はチーム内立順番号（1～7）とする。
- (7) 監督代理として、生徒の入場を認める。
- (8) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主管側で行うが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に従って、各校で処置すること。
- (9) 参加者は健康保険証を持参すること。
- (10) 公式練習は大会前日の9月13日（金）11：00～17：00
(ゼッケンを含め正規の服装で行うこと。練習は時間制で地区ごとに行います)
「遠的競技は危険を伴うので、公式練習の参加を推奨します」
- (11) その他不明な点は次に連絡すること
〒885-0084 都城市五十町2400番地 都城工業高等学校内

遠藤 佑樹（弓道専門委員長） Tel:0986-22-4349
E-mail: endou-yuuki@miyazaki-c.ed.jp

※高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。